

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.4

今のおすすめは オオバナノエンレイソウ です



◀ 約 3 cm ▶

一周約 1km

所要時間30~40分

春の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】 白色の花です

★★★★☆ シュロノウ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



中 (15~30cm程度)



親指の輪くらい

【漢字: 大花延齡草】

大きな白い花びらが清楚で上品です。花を咲かせるまで 15 年ほどかかるといわれています。北海道大学の校章モチーフになっているほか、菓子メーカー「六花亭」の紙袋にも描かれています。林内と木道内周で見られます。

オオバタチツボスミレ スミレ科 咲いています



漢字は大葉立壺堇。湿原に生えるスミレです。名前の由来のとおり葉が大きく、高さは10~20cm程で、スミレの割に大きい印象です。葉は丸いハート形、花は濃い紫色で目を引きます。

ヒタキ スズメ目ツグミ科



サロベツには夏鳥として渡来し、繁殖をむかえます。胸がオレンジ色です。木道近くの低木など目立つところにとまって「ヒーヒョロヒー」などと美声で鳴きます。

利尻山(利尻島) 見えたらラッキーです



日本百名山の一つで、標高 1,721m です。日本海を挟んで 30km 先にありますが、まるで陸続きのように近く感じます。この時期、残雪の山肌が綺麗です。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3232 FAX 0162-82-1009

E メール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロベツ湿原センター』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/swc

facebook も見てね!